



所属

県土整備部道路整備課市町村道班

入庁年

2017年



土木

道路、河川、港湾、都市計画、公園、上下水道など幅広い分野に関する企画、設計、工事監督、その他維持管理などの業務に従事します。

志望理由

自宅近くの道路が快適に整備されたのを見て、人の生活を支える土木に興味を持ちました。特に、災害に強い街づくりに貢献したいと考え、志望しました。インターンシップで千葉県庁の温かい雰囲気を感じ、地域のために働きたいと思いました。

やりがい

縁の下の力持ちとして県民の安全・安心な生活に貢献することにやりがいを感じます。歩道整備や堤防補強、災害復旧工事など幅広い業務に携わり、地域課題を改善できたときの達成感は計り知れません。

印象に残った仕事

令和5年の三郷流山橋有料道路の開通に際して、工事工程管理や開通式典を担当しました。地元住民に喜ばれ、交通混雑緩和や地域活性化、防災強化に役立つことを実感しました。

INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶



土木のしごとで

県民のくらしを支えていく。

所属

県土整備部港湾課港湾整備室

入庁年

2016年



土木

道路、河川、港湾、都市計画、公園、上下水道など幅広い分野に関する企画、設計、工事監督、その他維持管理などの業務に従事します。

志望理由

工業高校で学んできた土木分野の知識を生まれ育った千葉県で生かしたいと思ったことと、先輩職員から千葉県土木職の業務内容などの話を聞き、県の仕事の魅力を改めて実感し、私も微力ながら千葉県の発展に貢献したいと考えたからです。

やりがい

事業を進めていくうえで、支障となりそうなリスクを想定して対策を検討し、問題が発生した時にはすぐに対応・解決できるように本庁と出先機関が一体となって計画の見直しを行い、事業が進んだときに大きなやりがいを感じています。

印象に残った仕事

名洗港の高潮対策事業では、震災を契機に津波対策の整備を実施しました。地元住民の方々の整備に対する意見から、津波から人々や財産を守ること大切だが、景観を配慮する必要もあると勉強し、地域に寄り添うことの大切さを実感しました。

INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶

